

兵庫県細胞検査士会メールジャーナル

2024年
1月号

【目次】

1. お知らせ
2. 役員のコラム（山口）
3. せるツイート
4. 編集後記（ジャーナル担当）



1. お知らせ

- 1) 新年のご挨拶
- 2) 細胞診断能力開発プロジェクトについて
- 3) 2023年度 第1回兵庫県臨床細胞学会・兵庫県細胞検査士会 研修会について
- 4) 2023年(令和5年度) 第40回兵庫県臨床細胞学会総会および第23回兵庫県細胞検査士会総会について

1) 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染者が2020年1月に国内で初めて確認されてからアルファ株やデルタ株など次々と変異株が現れるなか、昨年5月から感染症法上の位置づけを2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類に移行して初めて迎える年末年始となります。年が明けて・・・2024年(令和6年)の干支は辰(竜、龍)年です。

十二支は紀元前の中国で、暦や時間を表すために使われ始めたのが起源とされていますが、他の干支は実在する動物なのに、なぜ竜(龍)だけが唯一の架空の動物なのでしょう。明確な理由はわかっていないそうです。

「本来干支の各文字に動物は関係なかったのに、あとから同音の動物を紐づけたせいで架空の動物が入ってしまった」という説や、「龍という文字に鰐(ワニ)の意味もあったので、そもそもは龍ではなくワニを指していた」とする説があるようです。さて、その辰(竜、龍)から思い浮かぶのはタツノオトシゴ(竜の落とし子)。南極を除くすべての大陸の沿岸海域に生息し、世界中で46種が確認されており、トゲウオ目ヨウジウオ科タツノオトシゴ属(学名: Hippocampus)に分類される魚の総称。魚には見えない外見と、オスが育児嚢で卵を保護する繁殖形態が知られた分類群です。

「オスが妊娠する」と言われていますが、厳密にはオスが妊娠するわけではなく、オスは出産するのみに留まります。オスは育児嚢(いくじのう)と呼ばれる袋のような特殊な器官があり、メスは育児嚢に卵を産み付けると、卵がふ化。オスは稚魚になるまで、この育児嚢で保護します。つまり、産卵はあくまでメスで、卵から稚魚まで守るのがオスの役割と言えます。

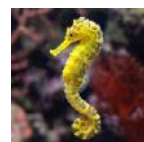
遅まきながら、人間界(学名: Homo sapiens)の中でも、日本では、厚生労働省が男性の育児休業取得を推進するために、子の出生日から8週までの期間に取得できる「産後パパ育休(出生時育児休業)」が2022年10月1日から施行し、2025年までに男性の育児休業取得率を30%とする目標を掲げています。

約2500万年前のインド太平洋域で、最も近縁のヨウジウオから派生したタツノオトシゴは既に行っており、育児に関しては大先輩と言えるでしょう。進化が進歩ではないことがわかります。

ですので、現状に満足せず、新しい取り組みとともに、既存の変えるべきところにも注視して進めてまいります。

役員(理事)そして地区委員一同とともに考え、兵庫県細胞検査士会として新しい形の研修会やワークショップができるように臨みますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。今後とも会員の皆さまと共に歩んでいきたいと思っています。

令和6年(2024年)1月吉日
兵庫県細胞検査士会 会長 鳥居良貴



2) 第2回 細胞診断能力開発プロジェクト(プロジェクトABCD)について: 兵庫県細胞検査士会 会 長 鳥居良貴

いつも兵庫県細胞検査士会の活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。
兵庫県細胞検査士会メールジャーナルにもご案内しております「ABCDプロジェクト」。
このプロジェクトはセルフスタディとして、Self-Study Survey(自己学習のための細胞テスト)を目的に
教育的視野から自己学習を行う形式として実施しております。
もちろん外部精度管理ではなく、また強制でもなく自由参加な自己学習テストです。
「第2回ABCDプロジェクト」を届けさせていただきます。
既に兵庫県細胞検査士会ホームページ(<http://hyogoct.com>)のトップページにあります「症例検討」に
公開しております。
症例検討 → パスワード入力くださいとありますから、半角にて下記入力ください。

8AQ4hd63eF

3) 令和5年度(2023年度) 第1回兵庫県臨床細胞学会・兵庫県細胞検査士会 研修会について

I. バーチャルスライド(WSI)・スライド事前公開

期間: 令和5年1月18日(木)～25日(木)

【手順】1) 兵庫県細胞検査士会ホームページの「症例検討」をクリック

※細胞検査士会ホームページは新しくなりました。

2) パスワードに「**8AQ4hd63eF**」を入力しログイン

3) スライドカンファレンス7症例を閲覧・投票

II. 講演およびバーチャルスライド(WSI)・スライドを用いたカンファレンス(WEB形式)

開催日時: 2024年1月27日(土) 10～17時(30分前よりご入場頂けます)

Zoomを用いて視聴して頂きます。

事前公開と同様の手順でログインしてご視聴下さい。

① 10:05～12:00 WSI・スライド自由閲覧

② 13:00～13:40 要望講演

講演:「悪性胸膜中皮腫におけるBAP1およびMTAP染色結果と細胞像の関連についての検討」

演者: 石田 千幸 技師 (県立尼崎総合医療センター)

第64回日本臨床細胞学会総会春期大会(名古屋)地域推薦演題: 優秀演題賞受賞)

③ 13:50～16:50 WSI・スライドを用いたカンファレンス解説

尚、研修会プログラムは、兵庫県臨床細胞学会および兵庫県細胞検査士会のホームページに掲載しております。(専門医1単位、JSC5単位、IAC6単位)

3) 令和5年度(2023年度)

第40回兵庫県臨床細胞学会総会・第23回兵庫県細胞検査士会総会について

開催日時: 2024年3月9日(土) 13時から

開催場所: 兵庫医科大学講義室の予定

参加方法: 会場およびZoom(兵庫県臨床細胞学会のアカウント使用)ハイブリッド形式

- 総会: 兵庫県臨床細胞学会 事業報告・会計報告、次年度予算等
兵庫県細胞検査士会 事業報告・会計報告、次年度予算等および役員承認・会長改選
- 講演
「血液疾患(腫瘍)について(仮)」 梶本和義先生(兵庫県立がんセンター)
「口腔細胞診について(仮)」 重岡 學 先生(神戸大学大学院医学研究所 病理学講座 病理分野)
- スライドカンファレンス(3~4症例予定)

※詳細は後日、学会から発送されます案内をご覧ください。



2. 地区委員のコラッ

「エクササイズ始めました」

北播磨総合医療センター 山口 千鶴

「息が切れ足がもつれる。いままでは大丈夫だったのに。」

泊まりの荷物を持ち東京メトロの出口の階段を登っていた時の事です。

フレイル、サルコペニアというワードが頭の中でグルグルまわります。これまでスポーツとは無縁で体力無しを自覚し、漫然とこのままではいけないのではとは思っていました。

帰宅してさっそく近所のピラティス教室に通い出し、「週一回だけどやらないよりマシ」とゆるゆると通っていました。程なく時代はコロナに突入し病院職員として行動制限がかかるようになってきました。

巷では閉鎖空間で運動するスポーツジムの危険性を言われ始め教室から足が遠きました。

そんな時、家の中で筋トレが出来ると話題になっていた「任天堂Switchリングフィットアドベンチャー」が目にとまります。テレビに繋いで画面を見ながら筋トレやストレッチ、ヨガなどの運動をする事で魔物を倒していくゲームです。

ゲームはした事が無かったので果たしてプレイ出来るのだろうか、三日坊主になるんじゃないだろうかとしばらく悩み続けること数ヶ月、えいやっと購入し早速プレイし始めました。

筋力、体力共にそんなものありましたか？レベルを自覚していた自分、とにかく継続を最優先と考えて最低レベルの負荷で始めました。それでも軽いジョギングで息が切れ、腕や太腿が筋肉痛になりましたが、ゆるく自分を甘やかしながら続けて負荷レベルも少しずつ上げていきました。

すると出来なかったヨガポーズがふらつきながらも出来る様になり、小さな力瘤が出来てるような気がします。

ある日のこと、ステージがやってもやっても終わらず、へろへろでヨロヨロになりながら何とかクリアしたら、エンドロールが流れ始めました。プレイするのは週に数日、長くて15分、ほとんどが10分以内だったのに積み上げていけばいつかは終わる。継続こそ力なり、とは大いなる真実であるな、と今更ながら感じました。

これからも仕事を含めいろんな方向にコツコツと続けることを意識して行こうと思います。

最後まで読んでいただきありがとうございました。



任天堂Switchリングフィットアドベンチャーより

3. せるツイート



～様々な角度から見てみよう～

「せるツイート」では、基本症例から難解症例、背景の物質や、油浸でみる細胞など様々な細胞像をゆる～いノリで出題または紹介いたします。

色んな角度から見た細胞像を気軽に共有しませんか？

もしかしたら、新たな発見があるかも！？

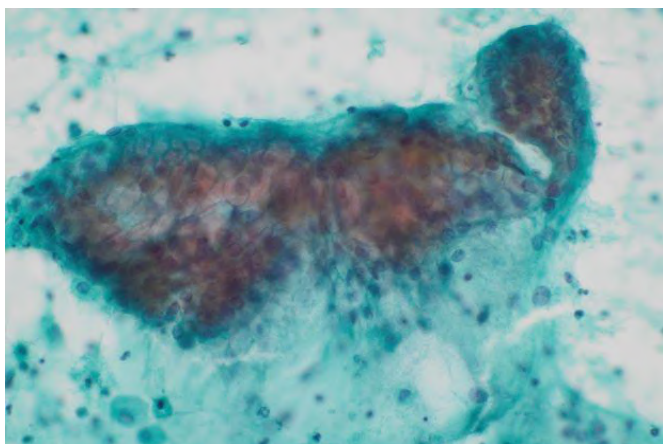
気になる細胞を「クイズ形式」や時には逆に教えてくださいと、「なぜかけ形式」で紹介したいと思います。

※奇数月は問題、偶数月は回答やご意見を掲載いたします。

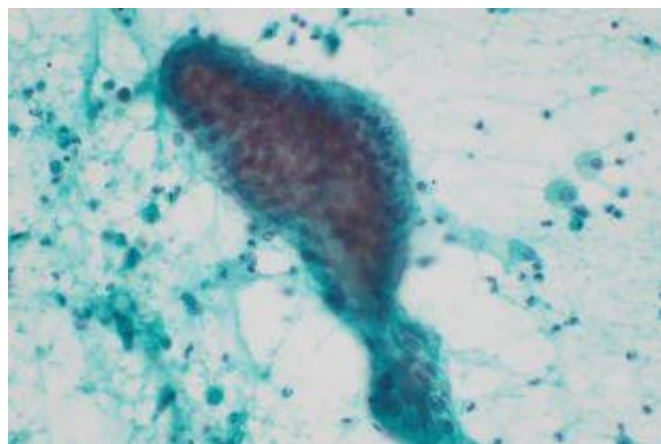
症例13はこちら↓

これは良性でしょうか？悪性でしょうか？

＜ 症例13＞ 年齢：80 歳代
性別：女性
採取部位右：肺下葉
採取方法：摘出肺からの穿刺吸引



Papanicolaou X40



Papanicolaou X40

5. 編集後記

ジャーナル担当:岡田、片山、黒田、坂本、濱武、山口

新年あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお願いします。

お正月はどのように過ごされたでしょうか？

帰省された方、旅行に行かれた方、仕事に当たってた方、様々かと思います。

(ちなみに自分は元日の当直でした…)

2024年これから始まりますが、皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。



※兵庫県細胞検査士会では、

メーリングリストへの登録をお願いしています！

兵庫県細胞検査士会メーリングリストでは、メールジャーナルを初め、勉強会等、様々な情報を配信しています。

ご職場やお知り合いの方などで、登録が未だの方がいらっしゃれば、ぜひこの機会にお勧め下さい！
皆様のご協力をお願いいたします。

メーリングリストへのご登録、変更および登録解除はこちらから↓
兵庫県細胞検査士会 メーリングリスト

<https://hyogoct.com/con/index.php/hui-yuan-xiang-ke/ml-info>

兵庫県細胞検査士会へのお問い合わせはこちらから↓

<https://hyogoct.com/con/index.php/office>

兵庫県細胞検査士会ホームページ↓

<https://hyogoct.com/con/index.php>

ホームページは
リニューアルされました

